

ペリネイタル・グリーフケア検討会

～周産期の多様なグリーフケアを考えよう～

周産期には多様なグリーフが存在します。ペリネイタルロス(流産・死産・新生児死亡)をはじめ、NICU入院、先天異常児出生、不妊・不育等様々です。

周産期の死に関わる看護職同士、また他職種や体験者と情報交換しながら、一緒によりよいケアについて考えていきましょう。

今回は看護者自身のメンタルヘルスケアに焦点を当てます。

第32回 日時:2026年7月25日(土)

第一部:10:00～12:00(事前に動画視聴必要)

グリーフケア初学者や自信のない方のための

「グリーフケアに関する基本的知識と関わり方の基本について」

企画委員の皆さんが産科・NICUそれぞれの場面でロールプレイを披露します。

第二部:13:30～16:30

テーマ「周産期のグリーフケアに関わる支援者のメンタルヘルスケアを考えよう」

✧ 大学院生の研究の紹介

✧ 講演 周産期のグリーフケアに関わる支援者のメンタルヘルスケア
山王教育研究所 臨床心理士・公認心理師 橋本洋子氏

場所:石川県立看護大学 母性・小児看護学実習室(ハイブリッド開催)

対象:周産期のグリーフに関わる医療者、臨床心理士、ピアサポーター等

参加費:500円(申し込み後、入金方法説明します)

申込:2026年7月21日(火)までに

以下のフォームか右のQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/U6hNPmPBJ8SG2nXs8>

お申し込みいただいた方に参加方法を後日説明いたします。

皆様のご参加お待ちしております。

★石川県立看護大学 母性・小児看護学講座 米田昌代
masayo@ishikawa-nu.ac.jp 076-281-8378

